



## 6月22日(土) チーム神於山 定例活動報告

2013.06.24  
シャープ社友会  
チーム神於山 真砂

■活動日時：2013年6月22日(土) 9:00~12:00

■参加者：社友神於山GS10名+現役GSの金井さん。計11名。

■活動内容：2班に分かれ、次の活動をしました。皆さん、お疲れ様でした。

### 1班：植栽地の全ての苗木の内、除伐対象になる苗木のマーキングと、下草の手刈り刈り込み。

- 健康な森林にするには木と木の間を少なくとも3~5m離す必要がありますが、現在の植栽地は開設当初に約1m間隔で植えたままですからかなり込み合っていて、ひ弱に育っている木も出て来ています。
- そこで第一ステップとして、胸高直径(胸の高さの苗木の直径)3cm以下のひ弱な木は除伐する事にし、対象となる苗木に目印として梱包用の紐を結びました。
- マーキングした木は想定したより少ない183本で、当初植えた苗木の約1割に相当します。次回以降伐った木の用途を考えながら除伐を進めます。

### 2班：刈払機による植栽地の草刈り。

- 個人持ち込みの2台と合わせ合計5台で上部植栽地の下草を刈りました。
- 結果、マシン5台の威力は絶大で、奥のクリの木広場まで全エリアの刈り込みを終了しました。

- ◆ひ弱な木のマーキングは当初の予定を急遽変更しての取り組みでしたが、台風一過の涼しい天気にも恵まれて順調に進み植栽地全体のチェックを終えることが出来ました。
- ◆当日小林さんが自費購入されたチェーンソーを持ってこられましたので試し切りをしました。シャープの森ではチェーンソーの使用は原則不可ですが、所有者が使う場合のみ例外としています。これで装備の幅がまた一つ広がりました。力強い話です。
- ◆記念樹ゾーンのヤマモモ3本が今年も沢山実を付けています。またカキもクリも実を付け始めました。基地近くの林道側斜面にスズメバチが巣を掛けたのは歓迎できませんが、夏に向かい神於山は賑やかです。次回も楽しくワイワイやりたいと思いますので奮ってご参加ください。

### マーキングと下草の手刈り刈り込み。

最終的に勝つのはクヌギだそうですが、今はヤマザクラが優勢です。



同じ時に植えたと思えない成長差。左右は除伐します。



大きく育った苗木。人が入るとよく判ります。



刈払機では伐れない幹周りはカマ・ハサミで手刈りしますが、腰をかがめた作業で大変です。お疲れ様でした。



**刈払機による植栽地の草刈り。**

刈払機 5 台の威力は抜群で、植栽地の下草刈りはほぼ終了しました。



ヘルメットにゴーグルと装備も万全。

皆さんセミプロでバンバン刈り取りました。



刈払機が通った後の林間はスッキリして見通しが良くなります。

基地から植栽地に向かう通路もスッキリ！です。

**上部植栽地奥の広場も刈り込み完了。**

次回以降あれこれ楽しみながら活用方法を考えます。



ヒノキの根元の小広場。ここは以前ブルーシートを引いて休憩場所にしていました。

before



ing



after



最奥の「クリの木広場」の草も刈りました。ここは以前雑木林でしたがクリの木を見つけてから周りの雑木を除伐して広場にしました。

活動頂いた 11 名のGSの皆さん。

下草を刈った林内での一枚。 皆さん良い笑顔です。



神於山の自然。

ヤマモモ・カキが実をつけ始めました。クリも元気です。歓迎できないスズメバチも登場です。



ヤマモモ。3本全てに実がたわわに付いています。



カキ。今年初めて実を付けました。



ゼリー状の謎のプニョプニョ。調査中です。



過去苗木の天敵だったクズは、苗木の成長と共に姿を消していき、シャープの森では絶滅危惧種です。



握りこぶし大の初期のスズメバチの巣。林道や基地に近いので近々駆除します。蜂は多分女王蜂です。

以上